



(株)Original Quchi(オリジナルキューチ)

豊福 祥旗

好きな食べ物：ラムレーズンのアイス
座右の銘：今日の自分が、明日の自分をつくる

現役会員企業紹介



(株)Original Quchi(オリジナルキューチ)は奈義町産牛肉ブランド『なぎビーフ』の生産を基盤とし、岡山、関西圏を中心に安定した出荷・販売を行っています。飼養頭数は黒毛和牛が10頭、交雑牛が160頭です。また岡山市に自社の牛肉を使用した鉄板ステーキ熟成牛レストラン「QUCHI〜キューチ〜」と奈義町になぎビーフ精肉加工販売所「キューチプラス」を整備し、自社コンセプトに「究極の地産地消」を掲げ、お客様に安心安全や美味しさ、そして農業や岡山の食材の素晴

らしさを感じていただくことを大切にしています。レストラン「QUCHI〜キューチ〜」では、野菜・果物に最旬の岡山県産素材のみを使用し、農家直送の新鮮さ、美味しさ、安全をお届けします。当社で氷温熟成をかけた「なぎビーフ」は脂がまろやかで、赤身が旨みを増し、より美味しく『なぎビーフ』を提供いたします。ステーキ以外にも肩肉などを津山ビールでじっくり煮込んだ「津山ビール煮込み」や、しっかりと仕上げた「ロゼ色ハンバーグ」などがおすすめです。



「QUCHI〜キューチ〜」

営業時間：ランチ11時～14時半、ディナー17時半～23時
定休日：火曜日(不定期)
住所：岡山市北区錦町8-19 お問い合わせ：086-238-9144



事業予告

2月13日(月)>> 創立60周年記念 理事長座談会が行われます。
2月26日(日)>> 会員指導力研修委員会 LOM新会員研修会が行われます。

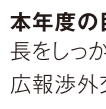
委員長・キャプテンひとこと



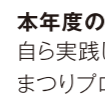
本年度の目標:苦しい時こそ『笑顔』。
委員長として委員会をまとめ、LOMがま
とまる様がんばります。
会員指導力研修委員会 委員長 **森山 裕一**



本年度の目標:感謝の気持ちを忘れず、
前向きに全力でがんばります。
心の教育推進委員会 委員長
松本 宏光



本年度の目標:Go to the NEXT!!委員
長をしっかり全うして、次代につなぎます。
広報渉外交流委員会 委員長 **保田 知己**



本年度の目標:率先躬行!!先頭に立って、
自ら実践してまいります。
まつりプロジェクト キャプテン **片田 恭裕**



本年度の目標:全て出る!!委員長の背中を
メンバーに見せるために、例会、事業に全
て出席します。
まちづくり委員会 委員長 **金田長一郎**



本年度の目標:感謝の気持ちを持ち、積極
果敢に行動します。
2020年の森プロジェクト キャプテン
森元 宏



編集後記

本年度は、近年掲載してきた内容に新たな取り組みを加えていきます。より多くの魅力的な情
報を発信していきますので、一年間よろしくお願いたします。

広報渉外交流委員会委員長 保田知己

一般社団法人 津山青年会議所 対内誌

あした

TSUYAMA JC NEWS
ASHITA 2017

January Vol.1

TOPIC

●理事長新年のご挨拶 ●2017年度理事役員一覧 ●2017年度新入会員紹介 ●事業紹介 ほか



画像は1月1日に行われた「迎春の会」



【2017年度 一般社団法人 津山青年会議所スローガン】



【創立60周年スローガン・ロゴマーク】

感 歴

60年間の
歴史への感謝と、
感動的な
歴史の創造



一般社団法人 津山青年会議所
Junior Chamber International TSUYAMA

新年のご挨拶



一般社団法人 津山青年会議所 第60代 理事長

鳥越 俊之 とりこえ としゆき

新年明けましておめでとうございます。旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年(一社)津山青年会議所は創立60周年を迎えます。先輩方の「明るい豊かな社会」の実現にむかって邁進するという確固たる想いのもと、1958年に津山青年会議所が誕生しました。この節目の年を迎えるにあたり、先輩方の創始の想いを今一度見つめ直し、学び、我々が地域からの信頼と期待を背負い運動・活動出来ることへの感謝の気持ちをしっかりともち、メンバー一体となり地域社会の発展に寄与すべく力強く行動してまいります。

「JCLかない」時代から「JCもある」と言われる時代の中でも、社会を変えていけるのは「JCLかない」という確固たる想いをもち、実行力と発信力を兼ね備えた運動を60周年という節目にメンバー一体となり展開したいと考えております。日々、世界情勢、日本においても政治・経済情勢が移りゆく中、学び語るだけで終わらせるのではなく、我々が愛する地域のために、今まで以上に地域の問題に目を向け、問題解決と青年会議所の存在意義発信に向けて、青年らしい発想力と行動力を常に活かしていかなければなりません。JCも変わらないために、変わっていく、新しいことに積極的にチャレンジしていく時期を迎えています。

私たちが住み暮らすつやまは豊かな自然と文化遺産に恵まれ、古くは美作国として、また城下町としては津山城を中心として栄えた歴史・伝統・文化に溢れる素晴らしい地域です。(一社)津山青年会議所は地域愛の醸成、郷土を想い、郷土を誇りとするひとを増やしていく。地域が誇る地域のたからを学び、まちづくり運動にかける想いとして、近年では津山城を中心としたまちづくり運動を展開してまいりました。また子供達が健やかに成長出来る社会の創造に向け、子を育てる責任世代である我々が常に当事者意識をもち、未来のたからである子供達を正しい方向へ導くべく、青少年健全育成運動を展開しております。

本年も、ひとの心に想いを伝え、共感を育む運動を地域に全力で展開・発信してまいります。また60周年を機に、より発信力を兼ね備えた運動、すなわち継続すべき事業を検討し、地域活性化に向けた新たな一歩を踏み出してまいります。また我々は青年経済人として自己を磨き、企業を活性化し、地域を活性化していく使命があります。青年会議所で多くの感動を経験し、ひととの出会いの中で、自己を磨く。厳しい時代だからこそ、積極的に青年会議所運動・活動に邁進し、その経験と御恩を地域や企業に日々活かしていくことが必要です。会員数減少の中でも、このプロセスをメンバー一人ひとりが確実に行うことで、必ず会員拡大に繋がると考えます。メンバー一人ひとりが(一社)津山青年会議所の魅力の底上げを行う責任感と自覚のもと、これからの活力あるつやまのために、全力で青年会議所の運動・活動に取り組んでまいります。

本年度のスローガンは「万里一空~Go to the NEXT!! ~」を掲げさせていただきます。どんなに長い道のりを歩んでも見上げた空はひとつである。60周年を迎える本年、59年間という先輩方が築き上げてくださった歴史の中、創始の想い、先輩方から引き継がれた想いはひとつであります。これからも(一社)津山青年会議所が地域から必要とされ、確かな歩みを進めるために、本年一年間、弛まぬ努力を続けてまいります。これまでと変わらぬご支援と、ご協力をお願い申し上げます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

Profile

生年月日/昭和53年10月12日
出身校/上智大学中退
推薦者/奥村哲美 先輩・北村雅 先輩
勤務先/株式会社トリコエ 代表取締役

主なJC歴

2007年度 入会、渉外委員会 委員
まつりプロジェクト
2008年度 会員開発委員会 委員
第30回津山納涼ごんごまつり おどり分科会チーフ
野球部キャプテン
2009年度 広報渉外委員会 委員、まつりプロジェクト
2010年度 広報渉外委員会 委員、まつりプロジェクト

2011年度 心の教育推進委員会 副委員長、まつりプロジェクト
2012年度 会員指導力研修委員会 委員長
岡山ブロック協議会 地域リーダー育成委員会 委員
まつりプロジェクト キャプテン、地域交流室 副室長
2013年度 専務理事
2014年度 地域力推進室 室長
2015年度 副理事長
2016年度 (公社)日本青年会議所 JCプログラム実践委員会 委員
野球部監督

2017年度 理事役員一覧



理事長
鳥越 俊之



直前理事長
菅田 拓平



副理事長
福田 邦夫
【活力ある「つやま」のあしたのために】
ビジョン推進会議議長
第66回岡山ブロック会員懇親野球大会
実行委員長



副理事長
須江 庸司
創立60周年実行委員会
実行委員長
岡山ブロック協議会
副会長



副理事長
北村 暢宏
総務拡大委員会
委員長
中国地区協議会
総務渉外委員会 委員



専務理事
山本 竜義



人間力開発室
室長
河野 雅樹



地域力推進室
室長
片山 英之
日本青年会議所
JCプランディング会議議長



事務局長
小笠原翔太



人間力開発室
副室長
廣田 勤
中国地区協議会
総務渉外委員会 委員長



地域力推進室
副室長
片田 恭裕
まつりプロジェクトキャプテン



会員指導力研修委員会
委員長
森山 裕一
岡山ブロック協議会
未来の豪傑増強委員会 委員



広報渉外交流委員会
委員長
保田 知己
岡山ブロック協議会
総務委員長連絡会議 副議長



まちづくり委員会
委員
金田長一郎
岡山ブロック協議会
地域経済再興委員会 委員



心の教育推進委員会
委員長
松本 宏光
岡山ブロック協議会
全うな日本人育成委員会 委員



2020年の森プロジェクト
キャプテン
森元 宏



監事
山本 俊輔
中国地区協議会
総務渉外委員会 委員長幹事



監事
流郷 知寛



2017年度 新会員紹介

新年明けましておめでとうございます。今年より入会いたしました芦田雅嗣と申します。私は、津山市加茂町にある「さしこう」に勤務しております。入会に際しまして、ご案内いただいた方や快く迎え入れていただいた先輩方、背中を押して下さいた皆様方にこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。感謝の気持ちと自己研鑽の初心を忘れることなく、津山青年会議所の活動に邁進していく所存でございます。委員会は、広報渉外交流委員会に配属となりました。先輩方に多くのことを学ばせていただきながら、一步一步精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



Profile
芦田 雅嗣
 【勤務先】 さしこう
 【スポンサー】 菅田拓平 鳥越俊之
 【配属先】 広報渉外交流委員会

新年あけましておめでとうございます。今年度から入会させていただきました有木聖人と申します。株式会社ありきに勤務しております。私は6年前に津山に帰ってきた時から入会のお誘いが有りましたが、この度ようやく入会する事ができました。お誘い続けていただきました事に感謝しております。入会したからには、この青年会議所での活動を通して様々な経験をし、多くの事を学び、今まで見えていなかった事、できていなかった事、知らなかった事に挑戦し、地域に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。初めての事でわからない事が多く、色々至らぬ点があるかもしれませんが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



Profile
有木 聖人
 【勤務先】 株式会社 ありき
 【スポンサー】 菅田拓平 須江庸司
 【配属先】 まちづくり委員会

新年あけましておめでとうございます。今年度より入会させていただきました岡孝男と申します。私は津山市川崎にあります、河井林産株式会社に勤務しております。この度様々なご縁とめぐり合わせがあり、一般社団法人津山青年会議所に入会させていただくことになりました。熱心にお誘いいただき、初めて入会を意識しましたが、最終的に入会を決断したのは自分です。何事にも真剣に取り組み、実り多いJCライフを送れるよう精進してまいります。心の教育委員会に配属が決まりましたので、松本委員長をはじめとする先輩方にしっかりとついていけるよう努力して参ります。まだ何者でもない私ではありますが、津山青年会議所の運動、活動を通じ、自分を磨き、生まれ育った津山に少しでも恩返しをしていきたいと考えております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



Profile
岡 孝男
 【勤務先】 河井林産株式会社
 【スポンサー】 有本紳介 鳥越俊之
 【配属先】 心の教育推進委員会

新年明けましておめでとうございます。平成29年より津山青年会議所へ入会させていただきました。岡田修委と申します。作州地域のパートナー・津山信用金庫へ勤務しております。まさか私が津山青年会議所へ入会するとは全く想像していませんでした。しかし、有難いご縁をいただき、入会となったことは非常に嬉しく感じております。私が生まれ育ったこの作州地域の為に、少しでも役立つことができるなら、精一杯活動しようと思っております。まだまだ力不足で、皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、地元地域の為、そして次の世代を担う子供達の為に精一杯がんばりますのでよろしくお願い申し上げます。



Profile
岡田 修委
 【勤務先】 津山信用金庫
 【スポンサー】 福田邦夫 須江庸司
 【配属先】 会員指導力研修委員会

新年あけましておめでとうございます。今年度より入会させていただきました藤本裕文と申します。加茂町の大進建設株式会社に勤務しております。昨年の2月に関東から帰省し、およそ10年ぶりに津山での暮らしが始まりました。まだその生活にも慣れていない中ですが、ご縁あって津山青年会議所への入会のチャンスをいただきました。正直、言い表せない不安はたくさんありますが、自分を育ててくれた故郷の津山に少しでも恩返しができるよう先輩方の背中を一生懸命に追いかけて行くつもりです。ことあるごとに自分自身と向き合いながら、周囲への感謝の気持ちを忘れることなく、何事にも挑戦し成長していきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。



Profile
藤本 裕文
 【勤務先】 大進建設株式会社
 【スポンサー】 有本紳介 福田邦夫
 【配属先】 心の教育推進委員会

出向者紹介



(公社)日本青年会議所 第66代会頭
青木 照護君
 【2017年度スローガン】 自己成長を求め「日本道」歩もう 「日本を変えるのはオレたちだ!!」



中国地区協議会 第66代会長
佐野 範一君
 【2017年度スローガン】 自立したまちと、人とひとが集う中国の実現



岡山ブロック協議会 第53代会長
太田 幸宏君
 【2017年度スローガン】 誰もが誇れるまちと 豪傑たちが集う岡山の実現

【日本青年会議所出向者】



(公社)日本青年会議所 JCプランディング会議議員
片山 英之

【全国城下町青年会議所連絡協議会】



全国城下町青年会議所連絡協議会 理事
福島 邦洋

【中国地区協議会出向者】



中国地区協議会 総務渉外委員会 委員長
廣田 勤



中国地区協議会 総務渉外委員会 委員長幹事
山本 俊輔



中国地区協議会 総務渉外委員会 委員長幹事
平岡 大樹



中国地区協議会 総務渉外委員会 委員
北村 暢宏

【岡山ブロック協議会出向者】



岡山ブロック協議会 副会長
須江 庸司



岡山ブロック協議会 総務委員長連絡会議 副議長
保田 知己



岡山ブロック協議会 総務委員長連絡会議 議員
和田 優輝



岡山ブロック協議会 未来の豪傑増強委員会 副委員長
村上 卓也



岡山ブロック協議会 未来の豪傑増強委員会 委員
森山 裕一



岡山ブロック協議会 地域経済再興委員会 委員
金田 長一郎



岡山ブロック協議会 地域経済再興委員会 委員
早瀬 久善



岡山ブロック協議会 全うな日本人育成委員会 委員
松本 宏光



岡山ブロック協議会 全うな日本人育成委員会 委員
勝山 和昭



岡山ブロック協議会 副会長幹事
赤本 淳



岡山ブロック協議会 副会長幹事
延原 健

姉妹JC・友好JC紹介



(一社)宮古青年会議所 56代理事長
新里 政作君
 【2017年度スローガン】 地域のために! 地域に必要とされる宮古JCへ



▲(一社)宮古青年会議所創立55周年祝賀会の様子



(一社)出雲青年会議所 60代理事長
成瀬 公平君
 【2017年度スローガン】 独立自尊 ~川を上り、海を渡れ~



(一社)諫早青年会議所 53代理事長
嶋田 雅之君
 【2017年度スローガン】 Make a Smile ~笑顔と元気が行動が新たな笑顔の輪を創る~



会員指導力研修委員会 委員長
森山 裕一

新会員予定者 顔合わせ会

平 成28年12月13日、2017年度の最初の事業となるLOM新会員研修会(導入編)の新会員予定者と理事・役員予定者との顔合わせ会を実施しました。顔合わせ会には5名の新会員予定者に参加いただき、2017年度の理事・役員予定者と顔合わせを行いました。そして、生涯友人として親しく付き合っていくこととなる同期入会のメンバーと大いに懇親を深めていただきました。新会員にとっては初めてのことが多く、戸惑うこともたくさんあると思いますが、事業目的の同期の絆を築くことを達成するために、委員会メンバー一丸となって、新会員を(一社)津山青年会議所のメンバーの一員として導いていきます。



会員指導力研修委員会 委員長
森山 裕一

迎春の会

1 月1日に徳守神社にて迎春の会を開催させていただきました。2017年度の新体制として始動する元日に、メンバーが気持ちを新たに、鳥越理事長の年初の想いを拝聴し、想いを共有することで、メンバーが心をひとつに2017年度(一社)津山青年会議所がスタートすることができました。そして、メンバーがそれぞれ目標を掲げることで、2017年度の運動・活動を積極的に行っていく決意を高めていただきました。また、新会員にJCバッジの授与を行い、正式なメンバーとして迎えました。私自身もこの会を通じて、一年間の責任と役割を自覚させていただき、気持ちを新たに2017年度のスタートとすることができました。一年間、全力で頑張ってみます。



広報渉外交流委員会 幹事
松田 和也

新会員アトラクションを取材

17 日間で約34時間。これは新会員アトラクションを完成させるまでに与えられた時間です。一見長く感じる時間ですが、アトラクションという共同作業を乗り越え、見ず知らずの他人が仲間になるには短いかも知れません。会員指導力研修委員会の森山委員長は、この研修を通じて仲間の大切さ、緊張感、礼儀礼節を学んで欲しいと語ります。今年の演目は新会員が自分たちで考えた『千本桜』。リズムカルな音楽に合わせる早いテンポでの踊りは、息が合えば素晴らしいものになります。また鳥越理事長の掲げるカラーであるスカイブルーと、創立60周年のカラーである赤のペンライトを持ち、より躍動感を演出します。踊りの練習では終始笑顔があふれ、猛呼になると真剣な表情をする新会員の姿に、緊張と緩和を感じることが出来ました。



広報渉外交流委員会 委員
延原 健

京都会議について

1966 年11月、国際青年会議所の世界大会(JCI世界会議)が、この年の5月に完成した京都国際会館のこけら落としとして開催され、翌年の1967年1月、社団法人日本青年会議所通常総会が、京都国際会館に於いて開催されました。以来、日本JCのその年度のスタートとなる 通常総会・正副会頭会議・理事会などの諸会議・各委員会が京都で開催されるようになり、これらを称して「京都会議」と呼ぶようになり、現在に至っています。

本年度の京都会議は、1月19日(木)から22日(日)までの開催となっており、開催テーマは、『日本道』です。日本道とは、「世のため人のためが自分のため」という未来への投資を行う考え方です。日本JC出向者が、日本道を歩む意識を持ち、2017年度の政策を発信し、全ての会員とともに政策の実現に向けての行動を開始します。



京都会議のセミナー、フォーラムに参加することで、気づきや知識を得る機会するとともに、会頭の所信を拝聴することで、2017年度の志を同じくします。また、22日には、(一社)宮古青年会議所様をお迎えし、国際ホテルにて歓迎会を開催いたします。



2016年度入会
矢山 香織
好きな食べ物：チョコレート

Go to the NEXT!!
~活躍するJAYCEE~



医療部会カンボジアミッションにて



(一社)宮古青年会議所創立55周年記念式典参加にて

——入会したキッカケは何ですか？

実は、入会前にJCの医療部会でカンボジアに行った事があります。海外に興味があって大谷先輩とご一緒させていただきました。そこで初めてJCの活動を知りました。カンボジアで大谷先輩がJCの事を教えてくださいましたが、正直に言うと理解はできませんでした。日本に帰って『医療部会でカンボジアに行きたい!』と思うようになり、そのためにはJCに入る必要があると思って入会を決めました。入会の目的は医療部会にありました(笑)

の釣り方を教える事が目的なんだ。これがJCであり、JCの医療部会だよ。』という言葉が心に響きました。その時、(一社)津山青年会議所が行ってきた活動や、これから行う活動の本質に気付く事ができました。今は私もこの津山で活動する一人として頑張りたいと思うようになりました。

——入会して矢山さんは成長できましたか？

成長できたかはわかりませんが、苦手を克服する努力はこの環境が与えてくれたと思います。昨年カンボジアから帰ってくると、会社で管理職に昇格しました。その時、人を巻き込む力や、組織で上に立つ人の気遣いを参考にさせてもらったのが(一社)津山青年会議所でした。組織をまとめる力を参考にさせていただき、仕事でも役にたっています。入会していなかったら、学ぶ機会がなかったかもしれません。

——入会してみて、今も目的は医療部会ですか？

昨年5月に2度目のカンボジアに行きました。これはJCに入会してから5カ月目の事です。そこで先輩に言われた『我々はお腹の減っている人に魚を提供するのではなく、魚